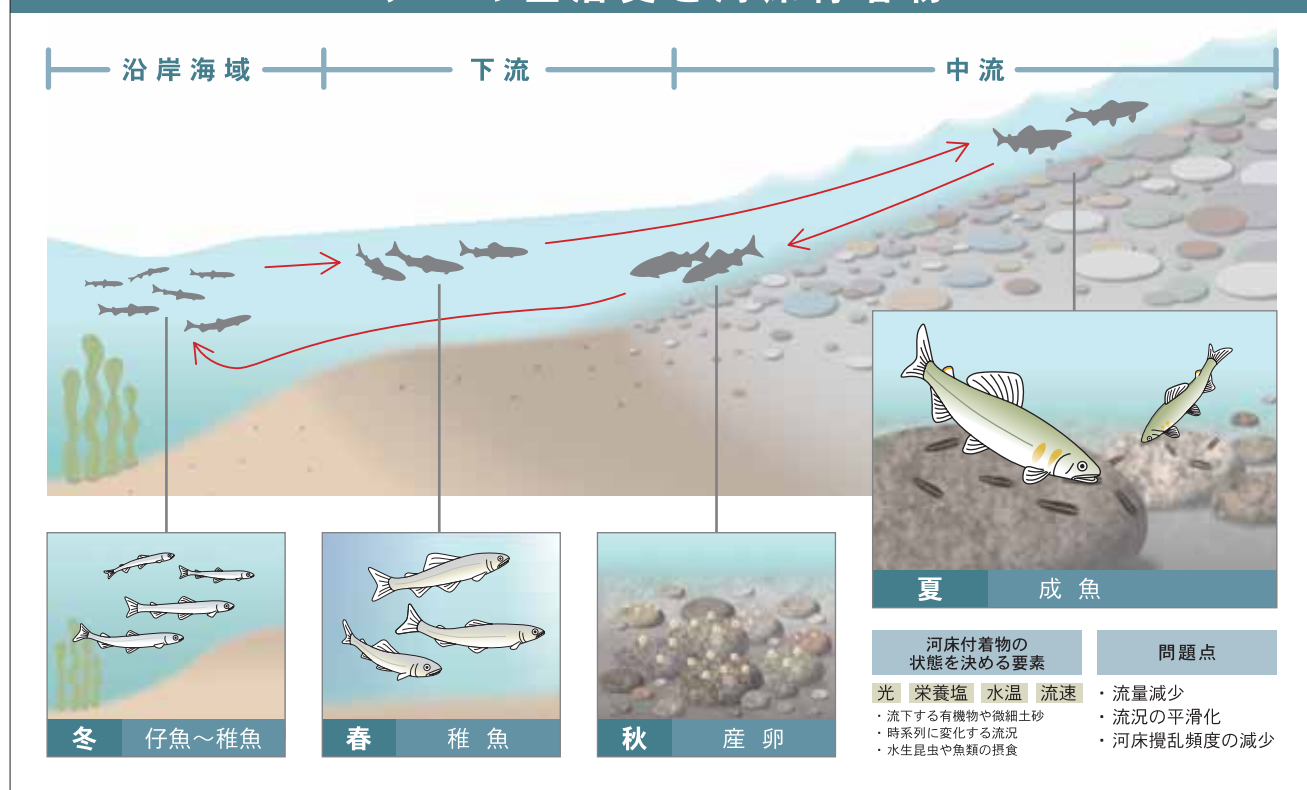


特集 アユの棲む川へ —川の流れと付着藻類—

# 河床付着物は、河川生態系を支えている。

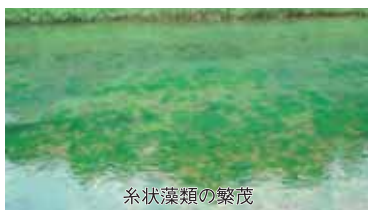
川底の礫には、付着藻類を主体とした皮膜(河床付着物)が形成されている。これを餌とする代表的な魚類として、アユがあげられる。今回の特集では、アユの餌資源としての視点から河床付着物の状態に着目した。

## アユの生活史と河床付着物



## Question & Answer

**Q** 河床の健全性の低下が問題となっていますが、アユが好む河床付着物の質を調べるには、どのような方法がありますか？



**A** 河床付着物に含まれる有機物量や無機物量を測定したり、付着藻群落の種組成を調べる方法があります。

### 有機物量と無機物量

河床付着物を燃焼させ、消失した量が有機物量、残った量が無機物量になります。

